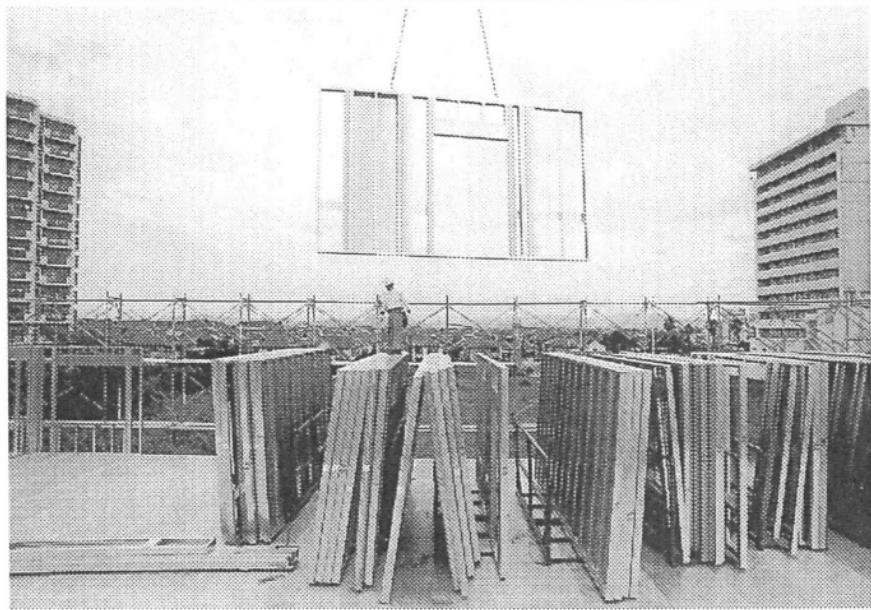


経済性に優れた

スチールパネル工法

シルバーウッド

(株)シルバー・ウッド(千葉県浦安市鉄鋼通り一
二一一一、**☎**047-304-4003)は、このほど耐火型スチールパネル工法(薄板軽量形鋼造)を開発、本格発売した。



スチールレパネル施工現場

これは従来、重量鉄骨が困難であつた三階建てやRC造でなければ建築の大型介護施設などに向

けて普及を図っていく。
スチールパネル工法は
厚さ一ミリ程度の超薄肉鋼
板を壁構造材としたもの
で、2001年11月に国
土交通省から薄板軽量形
鋼造として告示されてい
る。

今回同社が開発したものは、独自方式により、三階建ての建築物に対して大幅なコストダウン、短工期で施工できる。

が可能になる。
同社の実績例だと延床面積四百五十坪・スプリンクラー付き三階建て介護施設で、坪当たり四十八万円の建築費で済む。構造躯体の重量が軽いため、多くの地域で基礎杭工事が不要となり、基礎コストを大幅に削減できる。

屋根を面とする六面体を構成した後、別途、内外装を同時進行で仕上げていくため、構造体完成時には内外装下地も完成しており、作業効率が向上し、工期も大幅に短縮できる。

専用に開発された溶融鉛メッキ鋼板を使用しており、相応の防錆処理が施されている。